

# 中野こども病院ニュース

平成30年2月10日発行 第54号

中野こども病院から患者保護者の皆様へ“今知ってほしい”情報を発信します

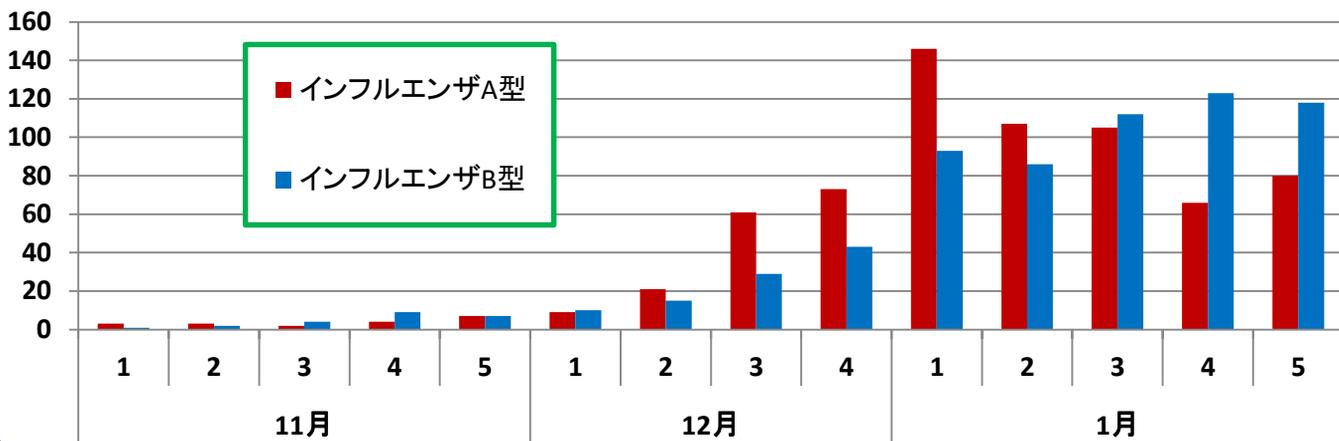
## インフルエンザA型、B型の検出数が逆転しました！！



まだまだインフルエンザがA型、B型共に多数検出されています。A型は減少しB型がまだ多数検出されています。2月いっぱいまでは流行は続く予想です。今シーズン1回インフルエンザにかかっても再度違う型のインフルエンザにかかっている人も多数いらっしゃいます。マスク着用や手洗い、部屋の加湿など予防に努めましょう。

インフルエンザが増えると高熱による熱性けいれんの患者様も増えます。高熱が出ている間はしっかりお子様を観察しておいて下さい。

中野こども病院で行った1週間ごとのインフルエンザ陽性数のグラフ



### 〇こどもが熱性けいれんを起こしました！観察するポイント、気を付けることは？

一番大切なことは、あわてないことです。けいれんですぐに命に関わることはありません。深呼吸して、気を落ち着かせましょう。

次にすることは、安全な場所に寝かせ、観察することです。チェックポイントは、顔色（土気色になることが多いです）・目の動き（白目を向くことが多いです）・体の動き（左右対称に硬くなったり、ピクピクします）などです。始まった時間も記憶しておきましょう。

### 〇悪寒とけいれんの違いは？

高熱の時は悪寒（おかん）といって、ブルブルからだが震えることがあります。けいれんとの違いは、悪寒の時は意識はあること（呼びかけたら反応してくれます）、時間が短い（数秒から数十秒ブルブルします）ことです。

ただし悪寒が見られるときは急激に体温が上がっていくサインですので注意してください。

### 当院の流行状況

インフルエンザA、B型ともに検出されています。病院に来られる患者様のほとんどがインフルエンザの検査を受けられているような状況です。

RSウイルスが乳児を中心にまだ検出されています。赤ちゃんがいる家庭では引き続き注意が必要です。

ノロウイルスとロタウイルスが検出されています。嘔吐で来院される患者様も増えており注意が必要です。

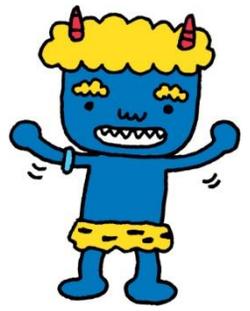
ヒトメタニューモウイルスが検出されています。検出数も増加しておりこれから特に注意が必要です。RSウイルスと似たような症状で、肺炎などを引き起こすウイルスです。



〒535-0022 大阪市旭区新森4-13-17  
社会医療法人 真美会 中野こども病院  
TEL: 06-6952-4771  
<http://www.nakano-kodomo.or.jp>



# ぱらっぱ まめまき



2月の病棟行事は「ぱらっぱまめまき」です！！

2月1日に病棟行事「ぱらっぱまめまき」を行いました。  
内容は「おにのおめん」の製作、的入れを行いました。  
みんな上手に作れたかな？



## 当院を受診される患者保護者様へ

- 駐輪場が病院北側にあります。自転車で来院の際はご利用ください。
- お車で来院される際は、病院南側の立体駐車場をご利用ください。病院受診時や面会時にも無料でご利用いただけます。詳細は常駐している警備員にお声かけください。近隣のご迷惑になりますので路上駐車は絶対におやめください。
- 病院本館東側に車寄せがあります。患者様の乗り降ろしや、入院時の荷物の運搬やお迎えなどにご利用ください。なお、長時間の駐車はご遠慮ください。
- 待合の椅子には限りがあります。子どもたちが座れないことがないように、混雑時は譲り合っておかけ下さい。少しでも待合に多くの患者様が座って頂けるよう、ご協力宜しくお願い致します。
- 当院は全館禁煙、敷地内も禁煙となっております。病院の外で喫煙されても煙が病院内に入ってくることもありますので、病院周辺での喫煙もご遠慮ください。また、たばこのポイ捨ても絶対にしないでください。病気で来ている子どもたちのためにもご協力よろしくお願いします。
- 診察、検査、処置が終わるまで飲食はご遠慮ください。もどしたり、咳込みの原因になります。
- 駐輪場側の入り口横に売店が出来ました。是非ご利用下さい。